

NHK交響楽団&首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィ ヨーロッパ公演の開催が決定 —2020年2月～3月に7か国9都市で—

NHK交響楽団は、2020年2月～3月にヨーロッパ公演を行います。

2017年以来3年振りとなる今回の欧州ツアーでは、前回に引き続き首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィが指揮。ロンドン、パリ、ウィーン、ベルリンなどの主要都市に加え、パーヴォの母国エストニアの首都、タリンを訪れるなど、7か国9都市で公演を開催します。

ソリストには、N響とも共演経験のあるカティア・ブニアティシヴィリ(ピアノ)、そして初めての出演となるソル・ガベッタ(チェロ)を迎えます。

Message from Maestro Paavo Järvi

2020年2月、N響と共に2回目のヨーロッパ公演を行うことになりました。

前回同様ベルリン、ウィーンをはじめ、歴史的にも音楽と繋がり深い7か国9都市での公演は、意義あるものになることでしょう。

とりわけ最初の訪問国である私の祖国エストニアは、音楽監督として活躍したパリ管弦楽団とも訪れており、首席指揮者に就任した時からN響とこの地で公演を行うことは、私の願いでもありました。今回の実現は私にとっても大きな喜びです。

このヨーロッパ公演を通して、日本以外の音楽ファンの皆様にもN響の魅力をお伝えできれば幸いです。

■出演者

指揮：パーヴォ・ヤルヴィ

チェロ：ソル・ガベッタ [プログラム A・B]

ピアノ：カティア・ブニアティシヴィリ [プログラム C・D]

■プログラム

[プログラムA]

武満 徹／ハウ・スロー・ザ・ウインド
シューマン／チェロ協奏曲 イ短調 作品129
ブルックナー／交響曲 第7番 ホ長調

[プログラムB]

武満 徹／ハウ・スロー・ザ・ウインド
シューマン／チェロ協奏曲 イ短調 作品129
ラフマニノフ／交響曲 第2番 ホ短調 作品27

[プログラムC]

武満 徹／ハウ・スロー・ザ・ウインド
ベートーヴェン／ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 作品37
ブルックナー／交響曲 第7番 ホ長調

[プログラムD]

武満 徹／ハウ・スロー・ザ・ウインド
ベートーヴェン／ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 作品37
ラフマニノフ／交響曲 第2番 ホ短調 作品27

■日時・公演地

2月22日(土) 7:00pm

タリン(エストニア) [プログラムA]

エストニア・コンサート・ホール

公演情報:

<https://concert.ee/en/kontsert/nhk-sumfooniaorkester-tokyo-s-gabetta-tsello-dir-paavo-jarvi/>

2月24日(月) 7:30pm

ロンドン(イギリス) [プログラムB]

ロイヤル・フェスティヴァル・ホール

公演情報:

<https://www.southbankcentre.co.uk/whats-on/123941-paavo-jarvi-nhk-symphony-orchestra-2020>

2月25日(火) 8:30pm

パリ(フランス) [プログラムC]

フィルハーモニー・ドゥ・パリ

公演情報:

<https://philharmoniedeparis.fr/en/activity/concert-symphonique/20411-nhk-symphony-orchestra-tokyo-paavo-jarvi?date=1582659000>

2月27日(木) 7:30pm

ウィーン(オーストリア) [プログラムC]

ウィーン・コンツェルトハウス

公演情報:

<https://konzerthaus.at/concert/eventid/57065>

2月28日(金) 8:00pm

ケルン(ドイツ) [プログラムA]

ケルン・フィルハーモニー

公演情報:

<https://www.koelner-philharmonie.de/de/programm/s-gabetta-nhk-symphony-orchestra-tokyo-p-jarvi-bruckner-schumann-takemitsu/122798>

2月29日(土) 8:00pm

ドルトムント(ドイツ) [プログラムA]

コンツェルトハウス・ドルトムント

公演情報:

<https://www.konzerthaus-dortmund.de/de/programm/29-02-2020-sol-gabetta-nhk-symphony-221993/>

3月2日(月) 8:15pm

アムステルダム(オランダ) [プログラムB]

コンセルトヘボウ

公演情報:

<https://www.concertgebouw.nl/en/page/41451#581ffb57eae47db881558b389f1d9b196bf67b27>

3月3日(火) 8:00pm

ベルリン(ドイツ) [プログラムC]

ベルリン・フィルハーモニー

公演情報:

http://www.musikadler.de/konzerte-karten/termine.html?tx_mckonzerteadler_pi1%5Bconcert_id%5D=594&tx_mckonzerteadler_pi1%5Bdisplay_code%5D=concert_description&cHash=7d81f6ae9910b3e2b8060e72dff71788

3月4日(水) 8:00pm

ブリュッセル(ベルギー) [プログラムD]

パレ・デ・ボザール

公演情報:

<https://www.bozar.be/en/activities/150908-nhk-symphony-orchestra-tokyo-paavo-jarvi>

■出演者プロフィール



©Kaupo Kikkas

指揮: パーヴォ・ヤルヴィ

Paavo Järvi, conductor

2015年9月のNHK交響楽団首席指揮者就任以来、パーヴォ・ヤルヴィは、その幅広いレパートリーと既成概念にとらわれない音楽の構築性や作品の解釈、今の時代を感じさせる演奏でオーケストラに新しい息吹をもたらし、多くのファンを魅了している。

2017年春に、N響とのベルリン、ロンドン、ウィーンをはじめとする6カ国7都市でのヨーロッパ・ツアーが行われ、各地で大成功を収めた。またN響とは就任以来、R.シュトラウスやマーラーをはじめとするレコーディングも定期的に続けている。

これまでにロイヤル・ストックホルム・フィル首席指揮者、シンシナティ交響楽団音楽監督、hr交響楽団(フランクフルト放送交響楽団)首席指揮者、パリ管弦楽団音楽監督などを歴任し、現在ドイツ・カンマーフィル芸術監督、エストニア祝祭管弦楽団の芸術監督(創設者)。またエストニアで夏季に開催されるパルヌ音楽祭とヤルヴィ・アカデミーの芸術顧問も務めている。2019 /20シーズンより、チューリヒ・トーンハレ管弦楽団音楽監督・首席指揮者に就任予定。

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団など欧米の著名オーケストラにも客演を重ね、現代を代表する指揮者として世界的に活躍している。



©Uwe Arens

チェロ: ソル・ガベッタ

Sol Gabetta, cello

ソル・ガベッタは、サイモン・ラトル指揮ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、グスターボ・ドゥダメル指揮ロサンゼルス・フィルハーモニック、BBCプロムス開幕でのサカリ・オラモ指揮BBC交響楽団との初共演に続き、2018 -19シーズンからはルツェルン音楽祭の「アルチスト・エトワール」としてのキャリアをスタートさせた。この常任期間での、フランツ・ウェルザーメスト指揮ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、マリン・オールソップ指揮ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団への出演、2018年のシュレーズヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭ではクリストフ・エッセンバッハ指揮NDRエルプフィルハーモニー管弦楽団と、バート・キッシンゲン音楽祭ではパーヴォ・ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団と共演し、開幕

を飾った。ルツェルン、ヴェルビエ、シュヴェツィンゲン、ラインガウでの各音楽祭に出演するなど幅広い活動を続け、また自ら芸術監督としてルスベルク音楽祭を主催している。

2018年にクリスティアン・ティーレマン指揮ドレスデン国立管弦楽団とのザルツブルク復活祭音楽祭における、ヘルベルト・フォン・カラヤン賞、2010年グラモフォン・ヤング・アーティスト・オブ・ジ・イヤー受賞。

使用楽器は、1730年、ベネチア製のマッテオ・ゴフリラー(アトリエ・セル提供)。

N響とは、今回初めての共演となる。



ピアノ：カティア・ブニアティシヴィリ

Khatia Buniatishvili, piano

©Gavin Evans / Sony Classical

1987年ジョージア生まれ。3歳でピアノを始め、6歳でトビリシ室内管弦楽団と初共演、10歳で国際舞台デビュー。トビリシでテンギス・アミレジビに、ウィーンでオレク・マイセンベルクに師事。2008年にカーネギーホールでアメリカデビューを果たし、BBCプロムス、ザルツブルク、ヴェルビエなどの音楽祭、カーネギー・ホール、ウォルト・ディズニー・コンサートホール、ロイヤル・フェスティヴァル・ホール、ウィーン楽友協会、コンセルトヘボウ、ベルリン・フィルハーモニー、フィルハーモニー・ドゥ・パリ、ミラノ・スカラ座、チューリヒ・トーンハレ、上海大劇院、北京の国家大劇院などで演奏している。

ズービン・メータ、プラシド・ドミンゴ、パーヴォ・ヤルヴィ、ウラディーミル・アシュケナージ、セミヨン・ビシュコフ、チョン・ミョンフン、フィリップ・ジオルダン等世界的な指揮者や、イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団、ロサンゼルス・フィルハーモニック、フィラデルフィア管弦楽団、ロンドン交響楽団、BBC交響楽団、パリ管弦楽団、フランス国立管弦楽団、スカラ座フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン交響楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団など、著名な管弦楽団と共演を重ねている。

国際連合70周年に行われたシリア難民のためのチャリティー・コンサートやキエフでの反テロ作戦エリアの負傷者のためのチャリティー・コンサートなど、様々なプロジェクトにも参加。

N響との共演は、2016年に次ぐ2回目となる。